

平成23年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成23年2月10日

上場取引所 大

上場会社名 共同コンピュータホールディングス株式会社
 コード番号 9685 URL <http://www.kyd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 吉村 昭一

問合せ先責任者 (役職名) 取締役IR担当

(氏名) 小林 勇雄

TEL 0776-34-3512

四半期報告書提出予定日 平成23年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第3四半期の連結業績(平成22年4月1日～平成22年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第3四半期	2,256	1.9	84		33		28	
22年3月期第3四半期	2,301	8.0	16		31		16	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
23年3月期第3四半期	5.62	
22年3月期第3四半期	3.25	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
23年3月期第3四半期	3,794	2,005	52.5	392.20
22年3月期	3,878	2,042	52.1	398.19

(参考) 自己資本 23年3月期第3四半期 1,993百万円 22年3月期 2,024百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
22年3月期		0.00		0.00	0.00
23年3月期		0.00			
23年3月期(予想)				0.00	0.00

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の連結業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	3,100	3.4	20	29.0	80	378.4	30	1.6	5.90

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他 (詳細は、[添付資料]P.**「その他」をご覧ください。)

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 社 (社名)、除外 社 (社名)
(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	23年3月期3Q	5,115,492株	22年3月期	5,115,492株
期末自己株式数	23年3月期3Q	33,560株	22年3月期	32,000株
期中平均株式数(四半期累計)	23年3月期3Q	5,083,028株	22年3月期3Q	5,099,232株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を終了しております。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

平成22年11月5日付けで発表いたしました通期の連結業績予想を修正しておりません。予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、予想に関する事項は[添付資料]4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	5
(1) 重要な子会社の異動の概要	5
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	5
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	5
3. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書	8
【第3四半期連結累計期間】	8
【第3四半期連結会計期間】	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気刺激策の効果、中国やアジア諸国における需要拡大などにより企業収益が改善され個人消費も持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな景気回復基調となりました。しかしながら、企業の設備投資は慎重な姿勢が続いており、欧米経済における景気後退懸念、円高の進行や厳しい雇用環境など依然として不透明な状況が続いております。

当情報サービス業界においても、顧客の情報化投資に対して一部改善の動きは見られるものの本格的な回復には至らず、事業環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような状況下で当社グループは、既存顧客の深耕や新規顧客の開拓に注力してまいりましたが、当第3四半期連結累計期間の業績は、海外子会社の清算に伴う不動産の売却による売上1億24百万円（売上原価は1億22百万円）が計上されたものの、国内売上は大型案件の減少や受託派遣型売上の減少などにより年初計画を大幅に下回る結果となりました。

なお、データエントリー売上は前年同期に比べ大幅に減少しておりますが、これは前第3四半期連結会計期間において一部の子会社で大口の受注獲得があったことによるものです。

また、営業損益及び経常損益も、固定費の削減効果はあるものの売上の減少によるSEの稼働率の悪化が売上原価を押し上げ、その影響により損失を計上することとなりました。

なお、技術者向けに教育を中心とした雇用調整助成金収入77百万円を営業外収益で計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は22億56百万円（前年同期は、23億1百万円）、営業損失84百万円（前年同期は、営業損失16百万円）、経常損失33百万円（前年同期は、経常損失31百万円）となりました。

なお、四半期純損益は、四半期純損失28百万円（前年同期は、四半期純損失16百万円）となりました。

部門別の売上高は次のとおりであります。

部門（業務内容）の名称	前第3四半期連結累計期間 平成21年4月1日から 平成21年12月31日まで		当第3四半期連結累計期間 平成22年4月1日から 平成22年12月31日まで		対前年同期 増減率
	金額（千円）	構成比	金額（千円）	構成比	
ソフトウェア開発及び関連業務	1,158,801	50.4%	1,228,031	54.4%	6.0%
コンピュータ関連サービス	754,880	32.8%	747,012	33.1%	1.0%
データエントリー	366,509	15.9%	141,940	6.3%	61.3%
その他	21,236	0.9%	139,625	6.2%	557.5%
合計	2,301,428	100.0%	2,256,610	100.0%	1.9%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産の変動について)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は37億94百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円の減少となりました。

流動資産は11億94百万円となり3億32百万円減少いたしました。主な要因は、受取手形及び売掛金が74百万円と繰延税金資産が2億22百万円減少したことなどによるものであります。

固定資産は26億円となり、2億48百万円増加いたしました。有形固定資産は15億79百万円となり、24百万円減少いたしました。無形固定資産は2億6百万円となり、28百万円減少いたしました。投資その他の資産は8億14百万円となり、3億円増加いたしました。主な要因は、繰延税金資産が2億33百万円増加したことによるものであります。

(負債の変動について)

当第3四半期連結会計期間末の負債は17億89百万円となり、前連結会計年度末に比べ47百万円の減少となりました。

流動負債は8億76百万円となり、57百万円増加いたしました。主な要因は、賞与引当金が30百万円減少したものの、短期借入金が43百万円とその他が50百万円増加したことなどによるものであります。

固定負債は9億12百万円となり、1億4百万円減少いたしました。主な要因は、長期借入金が1億11百万円減少したことによるものであります。

(純資産について)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は20億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ36百万円の減少となりました。主な要因は、四半期純損失28百万円の計上によるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の52.1%から52.5%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、営業活動によるキャッシュ・フローが1億23百万円の収入、投資活動によるキャッシュ・フローが70百万円の支出、財務活動によるキャッシュ・フローが68百万円の支出となったことにより16百万円減少し、当第3四半期連結会計期間末の資金残高は4億56百万円となりました。

「営業活動によるキャッシュ・フロー」は1億23百万円の資金の増加となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純損失24百万円があったものの、減価償却費66百万円や売上債権の減少額が74百万円あったことなどによるものであります。

「投資活動によるキャッシュ・フロー」は70百万円の資金の減少となりました。

主な要因は、投資有価証券の売却による収入が87百万円あったものの、投資有価証券の取得による支出が1億7百万円や貸付による支出が30百万円あったことなどによるものであります。

「財務活動によるキャッシュ・フロー」は68百万円の資金の減少となりました。

主な要因は、短期借入による収入が8億10百万円や長期借入による収入が69百万円と短期借入金の返済による支出が7億60百万円や長期借入金の返済による支出が1億87百万円あったことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、企業の業績改善が一部で見られるものの、引続き欧米経済の景気回復は不透明であり、円高基調の為替相場や雇用の冷え込みなど厳しい状況が続くと予想されます。また、顧客の情報化投資も多少回復はみられるものの依然として抑制傾向が続き当情報サービス業界は、受注の冷え込みや価格競争などで厳しい経営環境が続くものと予想されます。

このような状況下で、当社グループは、引き続き既存顧客の深耕や新規顧客への積極的な受注活動を展開し、SEの稼働率の向上や経営の効率化を図り、業績の拡大に努める所存であります。

平成23年3月期の業績予想につきましては、第4四半期の受注、売上見込み等を勘案して平成22年11月5日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更等はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

第3四半期会計期間の税金費用の計算において、第3四半期会計期間の損益計算書の税引前四半期利益に法定実効税率を乗じた税金費用を未払法人税等に計上する簡便的な方法をとっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

資産除去債務に関する会計基準の適用

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しております。

なおこの会計基準の適用による当第3四半期連結累計期間における損益への影響はありません。

企業結合に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「『研究開発費等に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第23号 平成20年12月26日）、「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日公表分）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	456,980	472,983
受取手形及び売掛金	387,471	461,714
商品	9,573	132,126
原材料	586	391
仕掛品	196,115	86,864
貯蔵品	267	283
繰延税金資産	36,347	259,135
その他	108,280	114,647
貸倒引当金	923	1,438
流動資産合計	1,194,700	1,526,708
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	495,329	513,941
その他（純額）	45,101	50,671
土地	1,039,176	1,039,176
有形固定資産合計	1,579,607	1,603,788
無形固定資産		
投資その他の資産	206,040	234,095
投資有価証券	219,108	198,618
長期貸付金	115,664	86,437
繰延税金資産	344,990	111,518
その他	159,134	141,917
貸倒引当金	24,539	24,467
投資その他の資産合計	814,358	514,023
固定資産合計	2,600,006	2,351,907
繰延資産	-	114
資産合計	3,794,706	3,878,730

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,134	40,749
短期借入金	450,058	406,428
未払費用	240,115	230,153
未払法人税等	8,756	14,608
賞与引当金	28,545	58,677
その他	118,860	68,373
流動負債合計	876,471	818,989
固定負債		
長期借入金	759,565	871,267
長期末払金	12,615	13,625
繰延税金負債	10,211	2,713
退職給付引当金	127,922	127,760
その他	2,248	2,028
固定負債合計	912,562	1,017,395
負債合計	1,789,034	1,836,385
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,612,507	1,612,507
資本剰余金	48,480	48,480
利益剰余金	321,527	422,729
自己株式	8,905	8,528
株主資本合計	1,973,609	2,075,188
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	15,559	17,466
為替換算調整勘定	3,980	68,481
評価・換算差額等合計	19,539	51,015
少数株主持分	12,523	18,172
純資産合計	2,005,672	2,042,345
負債純資産合計	3,794,706	3,878,730

(2) 四半期連結損益計算書

【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
売上高	2,301,428	2,256,610
売上原価	1,961,446	1,973,715
売上総利益	339,981	282,894
販売費及び一般管理費	356,609	367,149
営業損失()	16,627	84,255
営業外収益		
受取利息	245	259
受取配当金	1,265	1,737
賃貸料収入	12,340	13,190
その他	3,521	83,582
営業外収益合計	17,373	98,770
営業外費用		
支払利息	15,441	16,389
減価償却費	8,242	9,057
その他	8,482	22,831
営業外費用合計	32,166	48,279
経常損失()	31,420	33,763
特別利益		
投資有価証券売却益	6,272	3,936
賞与引当金戻入額	23,264	6,154
貸倒引当金戻入額	260	-
前期損益修正益	2,794	547
特別利益合計	32,591	10,638
特別損失		
固定資産除却損	319	26
ゴルフ会員権評価損	-	900
特別損失合計	319	926
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	851	24,051
法人税、住民税及び事業税	11,791	10,905
法人税等調整額	1,879	758
法人税等合計	13,671	10,147
少数株主損益調整前四半期純損失()	-	34,199
少数株主利益又は少数株主損失()	3,741	5,648
四半期純損失()	16,561	28,550

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年10月1日 至平成22年12月31日)
売上高	816,562	749,153
売上原価	672,445	626,617
売上総利益	144,116	122,535
販売費及び一般管理費	112,091	111,468
営業利益	32,025	11,067
営業外収益		
受取利息	87	48
受取配当金	247	764
賃貸料収入	4,124	4,407
その他	781	18,039
営業外収益合計	5,240	23,259
営業外費用		
支払利息	5,740	5,542
減価償却費	3,250	3,019
その他	5,096	4,807
営業外費用合計	14,087	13,369
経常利益	23,179	20,957
特別利益		
投資有価証券売却益	-	1,511
特別利益合計	-	1,511
特別損失		
特別損失合計	-	-
税金等調整前四半期純利益	23,179	22,468
法人税、住民税及び事業税	6,681	3,832
法人税等合計	6,681	3,832
少数株主損益調整前四半期純利益	-	18,636
少数株主利益又は少数株主損失()	4,696	1,296
四半期純利益	11,801	19,932

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失()	851	24,051
減価償却費	64,159	66,430
のれん償却額	506	1,350
貸倒引当金の増減額(は減少)	260	443
株式交付費償却	551	114
受取利息及び受取配当金	1,510	1,997
支払利息	15,441	16,389
投資有価証券売却損益(は益)	6,272	3,936
退職給付引当金の増減額(は減少)	1,346	161
賞与引当金の増減額(は減少)	53,543	30,131
固定資産除却損	319	26
ゴルフ会員権評価損	-	900
売上債権の増減額(は増加)	80,008	74,358
たな卸資産の増減額(は増加)	150,778	2,388
仕入債務の増減額(は減少)	31,304	10,615
その他の資産の増減額(は増加)	14,890	2,133
その他の負債の増減額(は減少)	28,558	63,964
小計	6,902	157,043
利息及び配当金の受取額	1,510	1,997
利息の支払額	16,387	15,991
法人税等の支払額	27,714	19,826
営業活動によるキャッシュ・フロー	49,493	123,222
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	800	800
有形固定資産の取得による支出	222,591	4,979
無形固定資産の取得による支出	19,798	118
投資有価証券の取得による支出	3,500	107,940
投資有価証券の売却による収入	16,434	87,051
長期未払金の支払による支出	-	1,482
貸付けによる支出	17,100	30,000
貸付金の回収による収入	530	6,537
その他資産の取得による支出	971	20,183
その他資産の回収による収入	7,061	1,284
投資活動によるキャッシュ・フロー	240,734	70,631
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	710,000	810,000
短期借入金の返済による支出	590,000	760,000
長期借入れによる収入	632,900	69,000
長期借入金の返済による支出	352,458	187,071
自己株式の取得による支出	8,416	377
財務活動によるキャッシュ・フロー	392,025	68,448
現金及び現金同等物に係る換算差額	254	144
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	101,543	16,002
現金及び現金同等物の期首残高	297,449	472,983
現金及び現金同等物の四半期末残高	398,992	456,980

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）

該当事項はありません。